



生きものと人が共存できる農業を目指して

(1) ねらい

自然環境保全及び生態系保全活動としての「魚のゆりかご水田」の取り組みを知り、自然保護への関心を深める。



(2) 対象 (○の下の数字は対象学年)

幼	小	中	高	般
	○	○	○	○

(3) 支援メニュー提供者

せせらぎの郷 須原

(4) 形態

出前授業

(5) 関連教科等 * () 内は関連性の強い単元

理科 (小5: 生きものぐらしと環境)、総合的な学習 (小高: 水環境学習)、社会科

(6) 土曜授業

応相談

(7) 支援メニュー内容

昭和40年以降、農業の効率化や利便性を求めたなかで実施した圃場整備などにより、水路と水田の連続性が損なわれてしまいました。その結果、田んぼを産卵場所としていたコイ・フナ・ナマズなどの琵琶湖の魚は、田んぼから締め出されてしまいました。

そこで再び「田んぼに生きものの賑わいを取り戻したい」との思いから、平成21年より自然環境保全及び生態系保全活動として「魚のゆりかご水田」の取り組みをスタートさせました。

授業では、琵琶湖とともにあった昔の農業と農村の風景を紹介し、ニゴロブナ等の湖魚を通じて生きものを育む水田を取り戻す自然再生活動と環境にこだわった米づくりについてお話しします。

(8) 支援メニュー関連ホームページ

<http://seseraginosato.net/index.html>

(9) 費用

謝金	要 (応相談)
旅費	要

(10) その他

*「魚のゆりかご水田」については、滋賀県庁ホームページ「魚のゆりかご水田プロジェクト」をご覧ください。

(URL: <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/nousonshinkou/18537.html>)

申し込み

この支援メニューは、メニュー提供者のホームページまたは電話・FAX等により直接申し込むことができます。しが学校支援センターを通じて申し込むことも可能です。

相談はしが学校支援センターへ 電話: 077-528-4654 e-mail: ma0601@pref.shiga.lg.jp